



都屋だよ!リ7号

【きものに関すること、どんなことでもお気軽にご相談ください。伺うこともできます。お電話お待ちしております。】

令和4年9月 発行
(有)都屋呉服店
高山市上一之町 36 番地
☎フリーダイヤル
0120-29-0132

きものエッセンス 159

毎月第1水曜日掲載

◆行列にはポリの袴◆

以前ご紹介したポリエステルのは、実は正絹の袴よりもはるかに丈夫です。正絹の袴を付けて歩くと袴のひだの部分が必ず裂けてきます。摩擦に弱い絹を糊で固めて強く折っているのが当然のことと言えます。これから詠えるのであれば間違はなくポリエステルがおすすめです。

【仕立上・税込】※防水加工済み

132,000円

呉服の粹

都屋



きものエッセンスバックナンバー →

まちの博物館前 ☎ 0120-29-0132

毎度ありがとうございます。何だか
いつまでも暑いですね。元気にお過ごしのこと
と思います。先日金沢で紬と帯の
展示会があり、妻と行って来ました。今回は
仕入ではなく見学! ギャラリーでの展示
でしたが、とてもスッキリしていて素敵
でした。とても参考になりました。
この秋は11月に「きものを販売しない
展示会 Vol.2」を開催予定です。
暑さも、もう少しです。

8月15日のブログより ～「叔父の訃報」～

昨日お客様のところできものを拝見していた時電話があり、叔父が亡くなったことを知りました。
この叔父は、父のすぐ下の妹のご主人で昭和3年生まれ、94歳でした。

真面目で律儀な叔父で、私の父が昭和6年生まれで3歳年下にもかかわらず、父のことをずっと
「兄さん」と呼ぶ方でした。私もずいぶんかわいがってもらいその昔、私が東京の病院で入院中には
しょっちゅう見舞いに來てもらいました。

お世話になった叔父の葬儀には何としても行くつもりでしたが、「こんな状況だし、家族だけで葬儀をした
い」とのことでしたので、残念ですがお参りは断念しました。

横浜に住んでいた叔父と叔母は二人で話すときは飛騨の言葉でしゃべっていました。
読み終えた高山市民時報を送ってあげると喜んでくれました。隅から隅まで読んでくれたようです。

10年くらい前までは同窓会があり、高山に來られたときは必ず寄ってくれました。
その時は叔父を連れて、私どものお墓と叔父の家のお墓をお参りするのがお決まりのパターンでした。

昨年11月に叔父と叔母が二人の従妹と一緒に高山に來てくれた時はこれが最後になるかもと
言っていました。

天寿を全うされたわけですが、やはり自分の叔父・叔母が亡くなっていくのは寂しいし辛い…
昭三おじさんありがとうございました!

私も作りましたが、丈夫だしツルツルしません ポリエステル袴をおススメします！

袴はやはり正絹じゃないと！！！！

とおっしゃることもよくわかります。

私もポリエステルなんて！と最初は馬鹿にしていました。

ところが実際に私も作って着用してみると、ツルツル滑ることもなく、安っぽい感じもしませんでした。

何よりポリエステルの方が摩擦に強いので、丈夫です！

袴のひだの部分が裂けてくることもありません。

防水加工済でちょっとした雨ならはじきます。いかがですか！

¥132,000 【お仕立て上がり・税込】※防水加工済

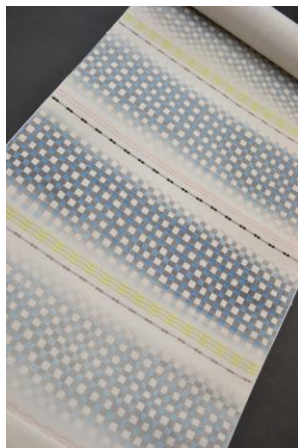
実は残念ながら現在の在庫がなくなり次第（おそらく年明けから）
値上げいたします。【↓2023年からの価格】

¥154,000 【お仕立て上がり・税込】※防水加工済

正直なところ、これでも絶対に価値のあるお値段だと思います。
ぜひご検討いただきたく存じます。



【右】
花織の紬地に
格子の型で染めた
名古屋帯です
¥180,000
【お仕立て上がり・税込】



【左】
すくい織の
名古屋帯です。
9月、10月向きです。
¥134,000
【お仕立て上がり・税込】



秋には秋用の帯をしませんか
〜薄くて軽くオシャレな帯がそろっています！〜



【左】
横段の袋帯。
やはり薄手で 9～11 月頃
がよいでしょう。
¥372,000
【お仕立て上がり・税込】

【右】
こちらも横段の袋帯。
秋用の単衣にすっきり
した装いになります。
¥398,000
【お仕立て上がり・税込】



今月もお読みいただきありがとうございます。

9月8日の二十四節気「白露」からきものスタイルに戻りました。しかし、連日の蒸し暑さに汗まみれ…。まだ夏のきものを着て過ごしておりますし、先日はたまらず着替えました(笑)。そんなことを言っている、どんどん秋らしくなって、そのうち急に寒くなるのが飛騨ですね。これからがきものを着るのによい季節です。

発行人 ながさわ なおひこ 長澤 直彦 090-1467-5907